

漢字検定受験資格金員合格!

7月8日に実施した第1回の漢字検定には11名が受験し全員が合格しました。
合格者は

準2級 渡邊美羽さん(3) 菅原悠君(同)

3級 通岩かえでさん(3) 鈴木陽空君(同)

4級 木曾莉々菜さん(2) 沖田仁歩さん(3)

成田壮汰君(3)

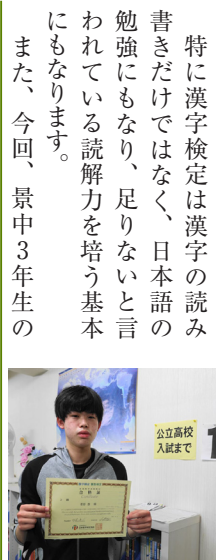
5級 菅原空君(小6) 水澤孝太郎君(1)

千葉遙巴君(3) 宮原琉生君(同)の11人の皆さんです。合格おめでとうございます!

目標を持って挑戦し達成できたことはいろんな事への自信に繋がります。

特に漢字検定は漢字の読み書きだけではなく、日本語の勉強にもなり、足りないと言われている読解力を培う基本にもなります。

また、今回、景中3年生の



菅原悠君が漢検準2級に続き数学検定3級にも合格しました。やりましたね、おめでとう!
漢検や数検だけではなく、高校入試や大学入試も明確な目標がある方が効果的、積極的に勉強が出来ます。
次回の漢検は11月を予定しています。塾では数検は実施していませんが学校で受験出来ると思いますので、ぜひ、挑戦してみてください。
道コンの結果に驚き!
8月10、11日の道コンの結果が返って来ました。今回の結果の全道平均は中3が258・1、中2が256・3、中1が289・9で、釧路根室地区の平均は、それぞれ231・3、227・4、268・0という非常に低い点数でした。
特に中3、中2生の全道平均が500点満点の50%、釧路根室地区にいたっては、それより30点も低いものでした。
近年の大学入試共通テスト、高校入試の傾向を意識しての模試であることは理解できますが、ここまで点数が低いとちょっと疑問を感じます。

特に中3生は受験まであと6ヶ月になりました。今回の道コンの結果で、現在の各教科の学力の状況や内点との関係が把握できました。それらがこれからの学習の明確な目標になります。
残り6ヶ月の前半、9月、10月、11月はいわゆるA・B・Cテストがあります。各教科、弱点克服の学習計画を立てて取り組みましょう。
ここでも1回ごとのテストの点数に一喜一憂せず、目標に向かうことです。
学校ではA・B・Cテストが終わった12月に三者面談があり、そこで志望校を決めようとする傾向があります。また、1ランク下げた学校の推薦の話も出てきます。
しかし、本当の受験勉強は、12月、1月、2月の3ヶ月なのです。
15の春に向かって安易な志望校の決定や努力の欠如は近い将来、格差社会で生きていくときに後悔しても遅いのです。
釧路の子どもの学力が低いのは、読解力のなさや意識の低さから来るものです。

それは湖陵高校や釧路高専が定員を割るとい信じたいことが起きていることに現れています。
道内でその都市のトップ校が定員を割っているのは釧路市だけです。
将来に対する夢や目標のない子どもたちが多いように感じます。特に男子!
そんな状況だからなのか8月31日、富原小6年生を対象に市内の企業から講師を招いて学ぶ「プロフェッショナルインタビュー」が行われます。
塾の卒業生の岩淵君と中島君が講師として参加します。大事なことは興味・関心・夢を持つ!

湖陵町立富原小学校 6年 総合的学習の時間 「プロフェッショナルインタビュー」

日時：令和4年8月31日(水) 3-4時間 10:40-12:15
令和4年9月9日(金) 3-4時間 10:40-12:15

目的：職業への理解を深め、交流する活動を通して、自分の将来について考える。
プロフェッショナルな外部講師を招き、心構えや物事に向き合う姿勢を学ぶ。
定員：4年生全学年

1. 講師一覧	8月31日(水)	9月9日(金)
1 佐藤由美(数研ゼミサイバース勤務)	1 角本早苗(英会話講師)	
2 中島紳雄(ハウスクリエイティング)	2 砂野裕子(エステティシャン)	
3 佐藤秀雄(喫茶店経営)	3 長嶋詩野(歌唱講師)	
4 本村アリス(美容師)	4 長嶋詩野(歌唱講師)	
5 松本健太(アイスホッケー選手)	5 川村謙仁(ゲームクリエイター)	
6 山本まゆり(フリーアナウンサー)	6 本村直樹(行政書士)	
7 坂本幸太郎(日本舞踊講師)	7 坂本幸太郎(日本舞踊講師)	
8 佐藤拓真(機械工)	8 佐藤拓真(機械工)	
9 岩淵謙平(会社員)	9 岩淵謙平(会社員)	
10 茂島光一(住宅設備業)	10 中島 沙希(日本舞踊講師)	



◆漢字検定合格者

6年 菅原 空君
中1 水澤孝太郎君
中2 木曾莉々菜さん
中3 菅原 悠君
中3 渡邊美羽さん
中3 千葉遙巴君
中3 通岩かえでさん
中3 成田壮汰君
中3 沖田仁歩さん
中3 宮原琉生君
中3 鈴木陽空君



8/10 中1、2年道コン
8/11 中3道コン
8/12 道コン見直し



8/24から道コンの結果をふまえた面談です。(裏面にも) たくさんの差し入れやお土産ありがとうございます



18期生で國學院大學卒業の織田君、東京で就職しましたが釧路に帰って来るそうです。釧路で就職するって大丈夫かなあ・・・!
18期生で慶應の大学院卒で三菱重工に勤める新田君も3年ぶりに塾に来てくれました。卒業後10年、主任になって少しは楽に!
17期生で高専卒業後、富士フィルムの医療機器部門に勤める富樫君が、3年ぶりに塾に来てくれました。卒業後10年、主任になって少しは楽に!

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木
					休塾	秋分の日 休塾				★青陵定期(〜21)	敬老の日 休塾	休塾				◆学力Aテスト◆			休塾					★富原定期★遠矢・景雲(〜8)	★青陵定期(〜6)	休塾			

在籍する生徒の所属校
小学校 愛国・芦野
中学校 青陵・美原・景雲・附属 富原・遠矢
高校 湖陵・江南・東・高専

携帯・スマホ持ち込み禁止!
過保護・過干渉は子供をダメに!

高校入試まで183日!
大きな声であいさつを!

9月の予定

日本電産・永守会長が「日本の偏差値教育は根本的に間違い」と断言する理由

カリスマ経営者として知られる日本電産の永守重信会長は、京都先端科学大学の理事長として、偏差値教育に偏った日本の大学教育の変革に取り組んでいる。その中で、自分の夢を持ち、夢を語る事ができる人材の育成に力を注ぐ。優れたリーダーに求められる「夢を語る力」とは？

この国に足りないのは「夢」を語る力

偏差値教育は根本的に間違っている

2018年に現在の京都先端科学大学（KUAS）の理事長に就任してから4年、附属の中学校高等学校を整備しながら、学生のみならず、生徒のみさんと対話する中で、はっきりとわかったことがあります。それは、日本の教育は根本的に間違っている、ということです。

一番わかりやすい例が、いわゆる「偏差値教育」です。日本の教育は、「何をやりたいか」ではなく、「どこに入れるか」で進路を選んでしまっています。親や学校の先生、あるいは予備校の講師が「君の成績なら、ここを狙える」とアドバイスするから、生徒のほうでも「そういうものか」と思って、唯々諾々と従ってしまう。

中には「いや、私は工学部に行きたい」と希望を言う生徒がいても、「工学部は君の偏差値だと難しい。合格できそうな別の学部に入ったらどうか」などとアドバイスしてしまうため、明確な目標もないまま大学に入学し、4年間を無為に過ごすことになるのです。

日本の教育が間違っていること責任は、私たち大人にあります。親も、先生も、経営者も、誰も夢を語らないから、子供たちも夢を持つことができないのです。

私が大きな夢を語ると、「また永守が大ボラを吹いている」と批判の声が聞こえてくるがありますが、私はホラを吹いているのではなく、夢を語っているのです。

この前も、附属の中学校高等学校で話をしたとき、「君は何をやりたいと思っているんだ」と聞くと、「うーん」と考え込む生徒が多かったので、私は自分がなぜモーターの会社を立ち上げるようになったのかを言って聞かせました。

「小学生の頃に、理科の授業でモーターをつくったところ、私のモーターが一番よく回ったことがあって、『君のモーターが一番よくできている』と先生から褒められた。そのことがきっかけでモーターに興味を持つようになって、それが今、天職となっています。だから、もし、みなさんも興味を持って学びたいこと、研究してみたいことができたなら、それが自分の人生の仕事になるかもしれないと考えてみてください。

そして、それが本当にやりたいことだと思ったなら、進路を『偏差値』で判断するのではなく、『学びたいことが学べるか否か』で選ぶようにしてください。そして、自分のやりたいことが学べる大学でトップを目指してください。偏差値は関係ありません。

就職も同じです。興味のない分野の大企業よりも、自分のやりたいことができる企業、今は小さいけれど、これから大きくなっていく企業でチャレンジしたほうがおもしろいに決まっています。私にできたのだから、君たちにもチャンスは必ずあります」

そうやって、自分の経験をもとに夢を語れば、生徒たちは目を輝かせて聞いてくれます。彼ら彼女らに言ったことは、きれいごとでも何でもなくて、実際にアメリカのエリートたちの多くは、大企業に就職するのではなく、自ら起業したり、小さなベンチャー企業からキャリアをスタートしたりします。

そもそも大企業というのは、今ピークを迎えている企業というだけであり、ずっと大企業でいられる保証はどこにもありません。一度、技術や制度の革新が起これば、業界や企業の優劣というのは一気に変わるというのは歴史が証明しています。

私が京都先端科学大学だけでなく、附属中学校高等学校にも力を入れているのには、明確な理由があります。大学に入ってから「自分は何になりたいのか。どんな人生を歩みたいのか」といった職業観、人生観を考え始めるのは遅いと思ったからです。

中学校、高等学校の段階で早期に

職業観、人生観と向き合える環境を整えよう

以前、内定を10社からもらったという学生の内定先を聞いたところ、業界も仕事内容もバラバラだったことがありました。世間では、若手の離職率が高いと大問題になっていますが、「自分はこれをやりたい」ということが決まっていなまま就職した人がすぐに辞めてしまうのは無理もないことです。

海外では、もっと早い段階で自分は何をやって生きていくかを決めています。たとえば、「自分はモーターのエンジニアになりたい」と思ったなら、当然、モーターの勉強ができる大学に行きます。大学に入ったから入ったで、モーターの会社

でインターンをして、やがてはモーターの会社に就職します。そして、たとえ退職したとしても、次に働くのもモーター関連の会社です。つまり、会社は変わっても、職業、仕事は変わらないのです。

一方の日本はどうかといえば、会社も変わるし、職業も変わってしまう。これは大問題だと私は思っているの、中学校、高等学校の段階で早期に職業観、人生観、と向き合える環境を整えようとしているのです。

大学生には、必ずインターンに行ったほうが良いと伝えています。2、3日ではなく、できれば1カ月以上の長期間のプログラムがベストです。「日本電産なら世界40カ国以上に、300を優に超える事業所があるから、一度行ってみたい。そこで働く体験をすれば、目標が明確になるでしょう。目標が明確になれば、なすべきことが見えてきます」とも伝えています。

大学には留学生もたくさんいますから、彼らに「君がいる国は、日本よりも貧しいかもしれない。しかし、私が小学生の頃は、今の君の国よりもっと貧しかった。そんな中でも、ここまでの企業を一代で築くことができた。君にも必ずチャンスはある。まずは日本で学びながら、国に帰ったあとに成し遂げたい夢を描いてほしい」とメッセージを送るようにしています。

リーダーというのは、相手が大きな夢を描けるようなことを語らなければならないと私は思っていますが、政治家も、先生も、上司も、夢を語らない。それどころか、「このままでは大変なことになる」といった暗い話しかしないのはなぜなのでしょう。

リーダーたちが夢を語らないからといって

夢を描かなくていいわけではない



そうではなく、コロナ禍だったら、「もうコロナの対応策はわかった。万全の対策を施すから、工場を稼働させよう。大学の講義を再開しよう」と、決めていくのがリーダーの仕事です。新入社員に対してであれば、「20年後、君たちが40歳くらいの頃には、この会社はこうなっているぞ!」という夢を語らなければいけないのです。

夢を語っていると、「そうならなかったらどうすればいいのか」と聞かれることがありますが、私はそんなときには、「私に石を投げれば良い」と答えるようにしています。

あるときも、赤字企業の再建に際して、「雇用は必ず守る。給料も下げないが、1年間は労働時間を延ばしてほしい。それで目標が達成できなかったときは、私がポケットマネーでその差額を全部払う。書けと言うなら、誓約書も書く。しかし、これまで一度も払ったことはない。全部成功しているからだ。

もちろん、世の中には絶対はないし、今日初めて会った私のことを信用してくれと言っても、信用できないだろう。だから、1年間は騙されたと思ってほしい。騙されたと思えば、腹も立たないはずだ。しかし、結果的に騙されることにはならないと思う」

と大いに夢を語ったところ、当初は半信半疑だった人たちも、「わかった。やってみよう」と納得して、熱心に事に当たってくれたこともあります。結果はもちろん、大成功でした。

リーダーたちが夢を語らないからといって、夢を描かなくていいわけではありません。大きな夢を語る人がそばにいないなら、古今東西の名著や私の著書を読んだりして、勝手に真似て、私でさえ驚くような夢を描いてください。

夢が描ければ、あとはそれに向かって元気はつらつ、全力疾走すればいいのです。すぐやる、必ずやる、出来るまでやるならば、あなたの夢はきっと現実になります。

Daiamond Online 2022.8.11



必要なのは学力ではありません！社会で必要とされるのは非認知能力です！

非認知能力の名前	具体的な非認知能力
自己認識	やり抜く力、子供が自分の能力を信じる。自己肯定感がある
動機付け・意欲	学習志向、やる気がある、集中力
持続力・忍耐力	あきらめない、粘り強い
自制心	自分のルールを守る。自制心がある。勤勉
メタ認識	目標を決めて計画を立て、問題を把握・解決しながら前に進められる。客観性
社会的能力	リーダーシップ、他の人と対話・協調性
回復力・対応力	楽天的、失敗しても悩まない、失敗から学べる
クリエイティビティ	創造力・直感力がある、工夫できる